



# 第60回「つばさの会」定例会のご案内



梅雨明けが待たれる毎日ですが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

近年、日本では相次いで大きな自然災害が起こっています。6月18日には大阪北部という私たちの居住区域でも震度6の地震が発生しました。日ごろからの基本的な備えはもちろんのこと、病気を抱える者として準備しておくべきことがあるはずです。大きな災害が発生し被災した時は、自分だけでなく周りの人も被災者です。自分の命は自分で繋ぐしかありません。

今回は、災害の備えについて、様々な場面を想定して、皆でどうすればよいかを考えてみようと思います。そして、いざという時に慌てず行動できるようにしましょう。

当会ではお子さまを含むご家族や、ご友人ご同伴での参加、ご家族など代理の方のみの参加も心より歓迎致しております。皆さまと一緒に有意義な時間を過ごしたいと願っております。

ひとりでも多くの方々と共に過ごすことができるのを楽しみにしております。

**考えよう！備えよう！**

**災害が起きた時・・・**

**自分の命は自分で繋ぐ！**

想像してください・・・

停電・断水のなか、暗闇に包まれ、寒さに震え、携帯電話は圏外で使えず、救助の連絡もできない。必要な栄養剤や薬品は今日の分しかない。  
指定避難所にやっと辿りつき、用意された食事はカップ麺とペットボトルの水・・・  
トイレは断水のため水が流せず、停電のためウォッシュレットも使えない・・・

私たちは何を備えておくべきでしょうか・・・

- ※ グループに分かれて、災害の備えについて話し合います  
話すのが苦手な方は「聞くだけ」でも大丈夫ですよ！  
気軽にご参加ください



日時：平成30年8月5日（日） 13:30 ～ 17:00頃

場所：公立学校共済組合近畿中央病院 講堂（外来診療棟3階）

（入会や定例会についてのお問い合わせは下記まで御願います。）

電話による問い合わせ

「公立学校共済組合近畿中央病院」内 （代表）栄養管理室 城内 聡子 Tel 072-781-3712(代)